

子ども歌舞伎ワークショップの参加者を募集

出石永楽館の舞台に立ってみませんか

歌舞伎の演技、日本舞踊、三味線・鳴物の演奏を初歩的な内容から体験する、子ども歌舞伎ワークショップを開催します。

講師は永楽館歌舞伎を手掛ける水口一夫さんをはじめ、熟練の舞踊家、演奏家が務めるので、昨年経験した方はもちろん、未経験の方でも安心して参加できます。

ワークショップの成果は、出石永楽館で発表します。伝統芸能や舞台芸術に興味のある皆さん、歌舞伎役者になって、近畿地方に現存する最古の芝居小屋の舞台に立ってみませんか。

《申込み・問合せ》文化振興課 ☎23-1160

FAX29-0054 メールbunka@city.toyooka.lg.jp



▼対象 小学2年生～中学1年生※4日間を通じて参加できる方

▼定員 20人(各学年3人程度、先着順)

▼講師 松竹株式会社 水口一夫さん他

▼参加料 3,000円

▼持ち物 浴衣、白足袋、兵児帯、へこおび、昼食、飲み物

▼申込み 7月8日(月)までに、所定の申込用紙(市ホームページからダウンロード可)を窓口へ提出、ファクス、またはメール

▼事前説明会 7月17日(水)午後6時30分～ 出石永楽館

▼日時・場所・内容

日にち	時間	場所	内容
8月7日(水)	午前10時～午後6時	出石庁舎	開講式、稽古
8月8日(木)			稽古
8月9日(金)			稽古
8月10日(土)	午前10時～午後3時	出石永楽館	発表会、閉講式

※各日午前8時から午後6時30分まで(最長)、参加者をお預かりします(希望者のみ)

豊岡の個性的なミュージアムを巡るワークショップツアー(市内2コース)の参加者を募集

小学生の夏休みの宿題(自由工作)を応援

市立ミュージアム4館では、小学生を対象に、夏休みの宿題(自由工作)を応援するワークショップツアーを開催します。1日で2館のミュージアムをバスで周遊し、施設の特色・魅力を生かしたプログラムを受講します。

豊岡の個性的なミュージアムだからこそできる体験を楽しんでみませんか。

▼対象 小学1～6年生

▼定員 各コース15人(先着順)

▼参加料 各コース1,250円(材料代、旅行保険代)

▼持ち物 昼食、飲み物、筆記用具、汚れてもよい服装(各コース)、軍手(日高コースのみ)

▼申込み 7月1日(月)までに、所定の申込用紙(市ホームページからダウンロード可)を窓口へ提出、ファクス、またはメール

《申込み・問合せ》文化振興課 ☎23-1160

FAX 29-0054

メール bunka@city.toyooka.lg.jp

《ワークショップツアー》

内容・時間	出石・但東コース 7月22日(月)	日高コース 7月30日(火)
集合場所① 午前8時45分	本庁舎	豊岡稽古堂
集合場所② 午前9時10分	出石庁舎	日高庁舎
ワークショップ	市立美術館「伊藤清永記念館」 ガラス小物に絵を描こう	市立歴史博物館「但馬国府・国分寺館」 はにわの貯金箱をつくろう
	日本・モンゴル民族博物館 モンゴル産ウールをつかって フェルトの小物をつくろう	植村直己冒険館 鳥の巣箱づくりと絵付けを体験しよう
解散場所① 午後4時40分	出石庁舎	日高庁舎
解散場所② 午後5時15分	本庁舎	豊岡稽古堂

※集合と解散の場所は、①または②のいずれかを選んでください。①②共に、午前8時から午後6時30分まで(最長)、参加者をお預かりします(希望者のみ)

放課後児童クラブ補助員
夏季アルバイト募集

▼対象 健康で体力があり子どもが好きな方(高校生以下は不可)

▼勤務期間 7~8月の週3

▼5日程度

▼勤務時間 午前8時~午後6時30分のうち5~6時間程度

▼賃金(時給) 保育士等の資格あり965円▽資格なし875円

▼申込み 6月25日(火)までに必要書類を提出

《申込み・問合せ》こども育成課 ☎29-0053

「縁むすびさん」募集

▼内容 身近な結婚希望者に相手を紹介するボランティア

▼対象 市内在住または在勤で20歳以上の方



▼その他

○縁むすびさんになるためには、6月27日(木)午後6時30分~8時30分に立野庁舎A会議室で行うセミナーの受講が必要

※別日程も相談可

○4人以上の団体は出張セミナー可

▼申込み 6月26日(水)(締切後も募集を継続)までに、氏名・住所・連絡先を電話、ファクス、またはメール。

詳細はホームページ、本庁・振興局にあるチラシ(受付時に郵送可)をご覧ください。

《問合せ》ハートリーフ推進室 ☎21-9100

FAX 24-4567
メール heartreef@city.toyooka.jp



おせわをやきたい。

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかく解説

豊岡のここには目じや! 50

ボランティア仲人「縁むすびさん」って?

ることにしたんじや。

「最近、結婚してない人が増えた」ってテレビで言ってたけど、何で?

結婚したくても「適当な相手に巡り合えない」というのが一番の理由のようにやな。

でも、おじいちゃん、おばあちゃん時代は、ほとんどの人が結婚してるよね。どうやって巡り合ったの?

昔はな、地域や親せきの人が世話を焼いて、見合いで結婚する人が多かったんじや。でも、今はそういう世話やきさんが減ってしまったしけえなあ。

えー、今だって誰かが結婚したい人同士を会わせてあげたらいいのに!

そうなんじや。ほんだでな、市が「縁むすびさん」というボランティアの仕組みを作って、縁むすびさん同士で知り合いの独身者を会わせ

から市で主催することにしたんじや。力を入れて応援するぞ!

私も大きくなったら、縁むすびさんになろっかな?

自分の結婚のことが先じゃろが(苦笑)

おとしの7月から始めて、延べ140回以上になるんじや。昔の見合いと違って堅苦しくないしけえ、引き合わせと呼んどるんじやぞ。

これまで2組のカップルが結婚したし、今も多くのカップルが交際を続けとるんじや。

すてきだね。他にも市が頑張っていることってあるの?

これまで社会福祉協議会が行ってた「はーとピー」という婚活イベントを本年度



《問合せ》ハートリーフ推進室 ☎21-9100

